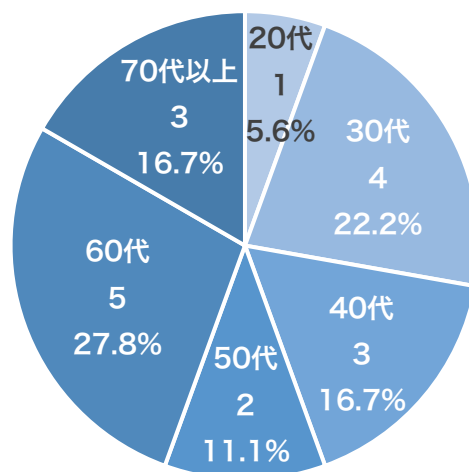


幸区 | 第5回ワークショップ アンケート結果 まとめ

参加者数：19名 回答率100%

1. あなたの年代に○をつけてください

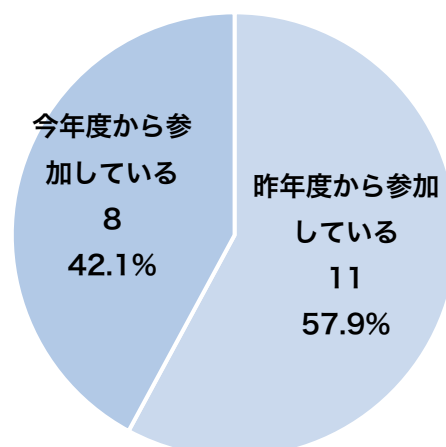
10代	0	0.0%
20代	1	5.3%
30代	4	21.1%
40代	3	15.8%
50代	2	10.5%
60代	5	26.3%
70代以上	3	15.8%
無回答	1	5.3%
計	19	100.0%



2. ワークショップの参加時期についてお答えください

「昨年度から参加している」約58%で、「今年度から参加している」が約42%であった。

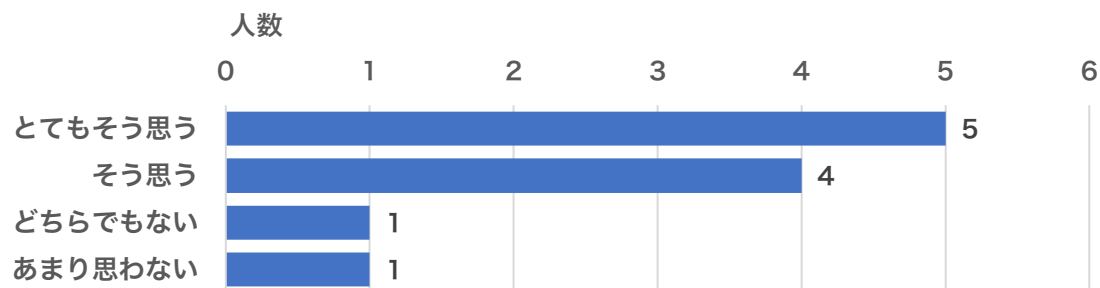
昨年度から参加している	11	57.9%
今年度から参加している	8	42.1%
計	19	100.0%



2. -①昨年度から参加されている方へ。昨年度から全5回のワークショップを開催しましたが、実施期間や回数は適切でしたか？

昨年度からの参加と回答があった11人のうち、実施期間や回数が適切だと回答したのは約82%、「どちらでもない」「あまり思わない」と回答したのは約18%だった。

とても思う	5	45.5%
そう思う	4	36.4%
どちらでもない	1	9.1%
あまり思わない	1	9.1%
計	11	100.0%



「とても思う」理由

- ・意見が偏らないよう、またエリア的にも5回くらいが丁度良いです
- ・時間と日程がぴったり合っていた
- ・生きる為に

「そう思う」理由

- ・多過ぎず少な過ぎず丁度良いと思う
- ・1年間、ありがとうございました。期間はもう少しタイトでも良いかも知れません。（半年程度）
- ・回数は適切と思うのですが、1回1回が間があいてしまって忘れがちだったので、もう少し集中した開催がいいなと感じました
- ・幸区、川崎の状況・課題がよく分かった

「どちらでもない」理由

- ・前回までの議論を思い出すのに苦労した。短期でやると全回も踏まえた会話ができた

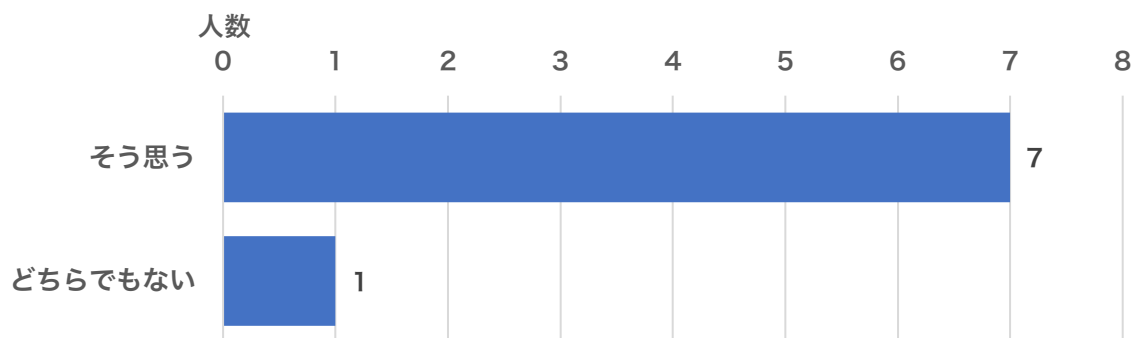
「あまり思わない」理由

- ・3連休の中日設定は参加しづらかった（家族の予定もあるので・・・）期間があまり空くと全回のことを思い出すのが大変

2. -②今年度から参加された方へ。今年度は全3回のワークショップを開催しましたが、実施期間や回数は適切でしたか？

今年度からの参加と回答があった8人のうち、実施期間や回数が適切だと回答したのは87.5%、「どちらでもない」と回答したのは12.5%だった。

そう思う	7	87.5%
どちらでもない	1	12.5%
計	8	100.0%



「そう思う」理由

- ・子供が小さいと長時間家を空けることが少しハードルが高いのですが（託児助かりました！）1回ずつの濃さや必要時間を考えると、最適解にかなり近いと感じています
- ・無理のない範囲で参加出来、程よい期間、日数だったと思います
- ・通常の委員会や検討会も3回がベースなので、年内、年度内に開催するものとしては妥当と思う
- ・各地区のワークショップに参加出来た
- ・現状で良いと思う

3.これまでのワークショップを通して、感想やご意見、皆さんと共有したいことなど、自由にお書きください。

○違う世代の人の意見に共感したり、意見を聞いて気づきがあった。市民が公共施設を考える取組はとても良い。今後の市政に活かしてほしい

- ・住民の認識で一致している点が、思ったより多かった。意外と違う世代と共感できることが多く、今後の市政にも活かしてもらえる点も多いので、少しでも多く今後の公共施設の運営に取り入れていただきたいと思います
- ・いろんな方との話が出来てよかった。若い方の考え方に耳を傾けることができた。考えてもいなかった意見がきけた。自分のマイナーな考え方を反省した
- ・町内会以外で市民の方々と意見交換し協力し合える機会が今後もあるとうれしいです。大変お世話になりました。市民の血税の使途について市民が関わる事は自然なことかもしれませんが、いろいろ工夫をしていただきまして感謝申し上げます。今後のご案内をいただけましたら有難いです
- ・毎回楽しく参加させていただきました！封筒が届いた時にはビックリしましたがこのような機会をいただけたこと、本当に感謝しております。どこのチームでも「多世代が使える公共施設」「誰でもいつでも」のニーズが大きいと感じました。行政、機能の縦割りなど壁が高いのだと思いますが、ぜひ川崎から変わって周囲の自治体の参考になるような未来がくると素敵だなと思いました。本当にありがとうございました
- ・他住人との交流、意見を聞けて良かったです。初回のように町会の方も2回目以降も来ていただいた方が地元意見の伝達という面でも良かったかも知れません
- ・様々な年代の方の話や地域の施設を知れてとてもためになりました。ありがとうございました

○将来のことを考えながら公共施設の機能を考えるのは大変だと感じた

- ・70以上の公共施設も当時は必要だと思われていたと思うので、今有効な活用ができていないとしてもその成り立ちを知る必要があると感じた。例えばプールの設置も今は学校での活用が合理的に見えるが、「授業でプールをやらない時代が来たら・・・」と考えると難しいと思う。将来の事を考えながら、公共施設を作るのは本当に大変だと思う

○色々な世代の人と交流し意見が聞けて良かった。公共施設は使いやすくなると良い

- ・色々な年代の方と交流し意見を聞いた事が良かった。公共施設は皆が使えるよう、年代別にしない。また使いやすいように事前登録や団体登録しなくても大丈夫にして欲しい。温暖化を考え、室内プールや公園内に室内で休める場所を作ることも必要だと思う

○このワークショップへの参加がきっかけでアンテナをはるようになった

- ・私がこのワークショップに参加させていただいたことで、主人にも波及し、川崎市のSNSをみるようになりました。「アンテナをはる」人が1人でも多くなると、より多くの意見が集まると思います。ありがとうございました

○このワークショップへの参加を通じて公共施設について知り、考えるようになり有意義だった

- ・ワークショップに参加させていただき、公共施設を知り、考えるようになりました。これからは自身も利用しようと思いました
- ・自らの住んでいるエリア以外の施設や状況を知る事ができ有意義であった。案外自分の街（川崎）のことを知っている様で、知らないことを認識させられた

○公共施設を変えていく時には、親しみをもってもらえるように今回のワークショップの声を添えてリリースしてほしい

- ・ 公共施設を変えていく時（オープン時など）にはぜひこのワークショップの声を添えて市民にリリースいただけたら、ここに参加していない方にも施設への親しみをもってもらえるのではないかと思います

○小中学校の授業でも資産マネジメントを考える時間があると良い

- ・ 資産マネジメントや、公共施設の仕様について考えるなど、小学校、中学校の授業にあればいいのにな、と思いました（もうあるようなら、ぜひ続けてほしいなと思いました）

○参加者に誌面でのフィードバックや成果説明会の案内などとして欲しい

- ・ 自分の住んでいる街の公共施設のことを知ることができた。ワークショップで出た意見が実現されると嬉しいです。参加者にフィードバックが欲しいです
- ・ 成果説明会の日時など詳細を教えてくださいと嬉しいです
- ・ 月一度のワークショップ紙の発行

○市民の知見を活用して公共施設について考えた今回の取組によって、川崎がより身近なものになった

- ・ とても楽しかったです。ワークショップを通じて”川崎”がより身近（と自分の街）になりました。川崎のファンが様々な世代に増えていけば、より長く活性化する街になるのではないのでしょうか？その為にも、様々な市民が考え参加できるこの様な取組は大切だと思います
- ・ 良い取組と思います。市民には様々な専門家、知見があると思いますので活用してほしいと思います

○話ができる雰囲気づくりが良いと思った

- ・ 話を出来る雰囲気づくりがとても良いと思いました